

【総合コース】10年間一貫コース

バランスよく、じっくり、しっかり学ぶ!

トップアスリート / AIイノベーター / 芸術家・デザイナー / 学校教員 / 起業家・会社員・公務員 / グローバルビジネスパーソン

金沢学院大学

国語

読書習慣の確立
名著を読む
文章を書く力の養成

- 中学卒業までに日本語検定4級漢字検定3級を取得
- 高校卒業までに日本語検定3級漢字検定2級を取得

読解力
文章力

論理的
思考力

会話力
表現力

情報活用
能力

1人1台
ノートパソコン

数学

問題を解くプロセスに重点
自由な発想や論理的思考力、記述力を育成

- 高校では数Ⅲまで選択可能

プログラミング

音楽やゲームをクリエイト
ロボット制御

- 中学卒業までにジュニアプログラミング検定2級(SILVER)を取得
- 高校ではPythonを学ぶ

英語

英語「で」学ぶ授業
イングリッシュキャンプ
スピーチコンテスト
海外英語研修

- 中学卒業までに英検3級を取得
- 高校卒業までに英検2級を取得

中高大通して
一貫した部活指導

10年間通して受験に左右されることなく、一流の指導者のもと、充実した施設で活動できます。

生徒の個性に応じた
手厚い個別指導

生徒により得意不得意は様々。苦手科目もしっかりフォローします。単元別テストで「わからない」を残さない指導を行います。

興味関心に
応じた学び

大学の教員から専門的な知識を学んで、好きなことをとことん探究できます。

【総合コース】重点科目中高一貫教育指導概要

国語 自分の考えを、適切に文章化したり、分かりやすく発表したりする表現力

国語は全ての教科の基本となります。現代文の分野では、新聞教材をはじめ、読書ノートや自主的に調べてレポートすることも取り入れ、合わせて漢字・語句などについても継続的に学習していきます。その他に、中1では口語文法、書写が入り、中2では文語文法と古文の入門、中3では古文、漢文(入門編)を系統的に学習します。中3で行う課題研究では、総合的な学習の時間を使って、資料等から情報を論理的に要約し、それに対して最終的に自分の意見を発表するという一連の流れの中で、インプット→アウトプットの能力を

育みます。

高校では、現代文、古文、漢文の三つの柱を立てています。現代文では、読み、理解し、考え、書く(論述)という作業を繰り返し行います。古文は高2では「徒然草」など、高3では「枕草子」などを中心にじっくり精読します。漢文は高2では漢文法を、高3では「詩文」を中心に学習します。

中3次までに、日本語検定4級、漢字検定3級を、高3次までに、日本語検定3級、漢字検定2級の取得を目指します。

数学 与えられた課題を論理的に考えて答えを導き、他者に対して説明できる力

中学、高校とも数学の基本的な概念や原理を理解し、数学的な表現や処理の仕方の習得を目的にします。そのため、問題を解くプロセスや授業に臨む態度の育成に重点を置きます。質問のしやすい雰囲気づくりに努め、アクティブラーニングを取り入れることにより、思考の過程を大切に授業を展開していきます。また、関数・図形の分野ではデジタル教材を活用し、生徒それぞれが調べて考える機会を増やし

て、問題解決能力の向上を目指します。6年間の学びの中で、中高の内容を体系的に整理して学ぶことで、より一層理解を深めることができます。

中学、高校とも問題集を中心とした家庭学習にも力を入れ、本校独自の「校内計算検定」を年5回の定期試験に組み込む形で実施します。総合コースにおいても、高3次には数Ⅲまで選択できる学力を養成していきます。

英語 他者への理解を深め、他者の意見を受け止めたうえで、自分の思いを英語で発信できる力

中学では、デジタル教材やオンライン英会話などを多用して、英語を楽しみながら音に慣れることから始め、NHKラジオの基礎英語を毎朝朝礼前に聞くことを日課とします。外国人講師とのチームティーチングでは教科書の内容と結び付けて、効率的に英語を活用できるようにします。総合的な学習の時間も利用して、早期から多読にも挑戦し、各種英語試験にも対応できるようにサポートしていきます。また、大学教育学科教員の特別講義の受講、中3高1次の語学研修を経て、異文化・国際理解を深め、多様な考えを受け入れられるグローバルなものの見方を身に付けさせます。ス

ピーキング能力向上のため、スピーチコンテストやグループワークで日本文化を外国人に紹介するプレゼンテーションなども実施します。

高校では、教科書以外にも独自の教材・プリントなどを使い、語彙やイディオムの力をつけながら読解力並びに英作文力を高めていきます。また、これとは別に、実践的なコミュニケーション能力の習得を目指し、外国人講師による授業も行います。

また、実用英語技能検定においては、中3次までに英検3級、高3次までに英検2級の取得を目指します。

プログラミング 学んだ知識や情報を適切に活用できる力

中学ではICT教育として一人一台のノートパソコン(Chromebook)を貸与し、各教科で活用できる基礎的なPCスキルを学ばせると同時に、技術の授業とは別に「プログラミング」の授業を展開します。1年次から大学教員のサポートによりScratchなどのプログラミング言語を習得させ、3年次には集大成として自分の好きな音楽やゲームを作ることなどができるようにします。プログラミングの知識を利用してコンピュータに意図した処理を行わせることで、

将来さまざまな職業で普遍的に求められる「プログラミング的思考」及び論理的思考力を身に付けることができます。また、身近に使われているプログラミング技術に触れることで、生活との関わりを理解し、知識を活用して生活に役立てる創造力・実践力を育みます。

中3次までに、ジュニアプログラミング検定2級(SILVER)の取得、高校ではPythonを学び日商プログラミング検定2級(STANDARD)の取得を目指します。